

ちゅうざん報

7月号



エイサーの演舞は1階リハビリ室と各病棟にて行っていました。
凛々しいエイサーの演舞は好評でした。



美ら海水族館より移動水族館がきました



平成28年6月26日、第13回ちゅうざん祭りを開催しました。祭り当日はあいにくな天候により来場者数の心配もありましたが、例年以上に多数の地域の皆さんにご来場頂き、大盛況のうち幕を閉じました。

祭りでは、様々なイベントや体験・相談コーナー等で楽しいひとときを過ごして頂きました。

今回の祭りの一部をご紹介します。1階リハビリ室では、ゲストを招き、舞台余興を盛り上げて頂きました。宗家眞境名本流眞薫直の会によ

る琉舞、琴城流大正琴華音会による大正琴、マハロフラスタジオによるフラダンス、また当職員によるエイサーを披露しました。通所リハビリ室では、通所利用者・職員が作製した手工芸の展示やバザー、福祉用具・義肢装具の展示を行いました。

1階ロビーでは、栄養士による栄養相談や軽食の店舗も行い「フットクリームがうまい！」と大好評でした。

本館1階玄関前では、美ら海移動水族館の展示があり地域の子供達から入院患者様まで参加延べ人数5百人程の参加がありました。

今回の祭りでは、様々なイベントや体験等で皆様の素敵な笑顔を見る事ができ、大変楽しいひとときを過ごすことができました。

最後になりますが、皆様のご記入して下さいましたアンケート内容を踏まえながら、今後のちゅうざん祭りの発展に繋げていきたいと思っております。ご協力頂きました誠にありがとうございます。

リハ部 與儀 哲弘



写真：中心（食品サンプル案内）、左（栄養教室）
栄養科では毎年食品サンプル案内と栄養教室を行っています。



マハロフラスタジオによるフラダンス



通所リハビリ室ではバザーや手芸コーナーも好評でした



ちゅうざん病院ウェブサイト
www.chuzan.or.jp
「ちゅうざん病院」で検索